



学校だより

2020年12月22日
No.9
射水市立堀岡小学校
校長 佐藤 静香

師走の慌ただしさの中、先週の積雪を機に一段と寒さを感じるようになりました。8月後半から始まり、いつもより長かった2学期もおかげさまで無事に終えようとしています。

今年の漢字は「密」だそうです。昨年の今頃には想像だにできなかったことが次々に起き、三密をはじめマスクや消毒等終わりのないコロナ禍との戦いに明け暮れた一年でした。そんな中であっても、子供たちは元気いっぱい過ごしています。「分かった」「できた」ときのうれしそうな笑顔。友達と一緒に遊んだり話したりするときの楽しそうな笑顔。私たち教職員も、どんなにその笑顔に励まされ、勇気付けられたことでしょうか。一人一人が成長の手ごたえを感じ笑顔で学期末を迎えることができるのも、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様のご支援、ご協力があるからこそ感謝しております。

これからもまだまだ気の抜けない日々が続きそうですが、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの猛威に負けないよう、食事、睡眠等を十分にとり体調を整えるとともに、手洗いや換気等の対策に心がけて元気に過ごしていきたいものです。

来年も子供たちの笑顔のために、教職員一同「顔晴って」力を合わせ取り組んでいきたいと思えます。どなた様もどうかよいお年をお迎えくださいませ。



雪つり作業

なでしこ集会「堀岡パワーアップ集会」 11月25日(水)

今回も校内TV放送の集会で、「堀岡パワーアップ集会」を行いました。メインのテーマはコロナ禍におけるよりよい人間関係づくりです。保健委員会のメンバーがいつものようにキャラクターに扮し、寸劇にクイズを交えながら互いに気を付けたいことについて紹介しました。堀岡っ子のみんなが、温かい気持ちを忘れずに仲よく過ごしてほしいという願いが伝わってきました。



がんばったね。みんなで記念撮影

校外学習 3年生 11月27日(金) 4年生 12月1日(火)

3年生は、社会科「くらしを守る」の学習の一つとして、射水消防署と射水警察署の見学をしてきました。それぞれで働く人々がどのような願いをもってどんなお仕事をしておられるのかを間近で見るよい機会になりました。

また、4年生は富山市科学博物館でプラネタリウムを見てきました。理科の学習とつなぎ、冬の星座や星空の物語を学ぶことでさらに興味・関心を高めることができました。作文からは恐竜の展示等も楽しんできた様子がうかがえました。

消防署の中で1番びっくりした部屋は、通信指令室です。いろんな画面がたくさんあって人もいっぱいいて私たちは守られていると思いました。警察が着ている服に鉄板が入っていて、危険なことをされても大丈夫になっていました。私たちが安全に暮らしているのは、消防署と警察署のおかげだと思いました。

(3年)

木星が全部ガスでできていることが分かりました。星座には物語があることも知りました。ティラちゃんがセンサーで動いていて面白かったです。鳴き声が結構リアルだったので、びっくりしました。

(4年)



消防車ってかっこいいな



入口でハイポーズ

第2回PTA資源回収 12月6日(日)

寒い中、朝早くからたくさんのご協力、ありがとうございました。みなさんのおかげでスムーズに回収作業を行うことができました。今年度の資源回収は今回で終了です。来年度もご協力のほど、よろしく願いいたします。

6年生 薬物乱用防止教室 12月9日(水) 認知症サポーター養成講座 12月11日(金)

6年生はこの12月に、外部からの講師をお招きして、二つの教室・講座を受講しました。

薬物乱用防止教室では、保護司のみなさんにご来校いただき、薬物のおそろしさについて実例を基に分かりやすく教えていただきました。子供たちは、たった一回であっても「ダメ。絶対!」をしっかりと心に刻んでいました。「子供たちは堀岡の宝である」と力説された講師の谷川さんの熱いお気持ちをありがたく思います。



「ダメ。絶対!」を合言葉に



また、認知症サポーター養成講座では「ケアホームほりおか」のスタッフのみなさんに、実践を交えて教えていただきました。子供たちは、認知症の方を見かけたらどうやって声をかけたり手伝ったりすればよいのかなどの対応を具体的に学びました。最後にサポーターの証としてオレンジリングを受け取りました。地域の一員として自分たちができることを考えるよい機会になりました。ありがとうございました。

私たちも地域のサポーター

薬物を一度でも使用すると乱用になり、体に害が出てやめられなくなってしまうこわさやおそろしさを知りました。薬物を断りにくいときがあっても、「ダメ。絶対」を合言葉にしっかりと断らなければいけません。何かあったときは、家族や友達に相談することも大切だと分かりました。(6年)

認知症の方を見かけたときにどう接したらよいか分かりました。もし、実際に見かけたときにはゆっくりとしゃべったり、近くの大人の人に頼ったりしてサポートしていきたいと思いました。(6年)

鼓笛隊引継ぎ式 12月15日(火)

5・6年生は体育館で、1～4年生は各教室で式に臨みました。教室へは「リモート」のシステムを活用しリアルタイムで配信しました。

今年度は運動会が春から秋になったり、学習発表会や管楽器フェスティバルでの演奏の機会がもてなかったりなどして、鼓笛隊の活動そのものに大きな制限がありました。しかし、いつもとは異なる状況の中でも運動会でご覧になったように、子供たちは6年生を中心に心を一つにして精一杯取り組みました。ちょうど一年前、現在の6年生は「鼓笛隊」という伝統のバトンを受け継ぎました。立派にやり遂げた今、そのバトンを5年生に引継ぎました。これから卒業式までには、他にもたくさんの方が5年生に引き継がれます。6年生には自分たちの足跡を振り返り、よりよい後ろ姿を示すとともに、5年生はそのバトンをしっかりと受け継ぎ堀岡小学校のリーダーとしての自覚を高めていってほしいと思います。



よろしくお願ひします

6年生の演奏を聞いて、これでもう6年生の演奏を聞くことができなくなるし、一緒に演奏することができなくなるんだと思ってさみしくなりました。今まで受け継がれてきた鼓笛隊を大切に、学校みんなのリーダーになれるようにがんばりたいと思いました。私は来年もトランペットなので、6年生のように上手にふけるようになりたいと思います。(5年)

鼓笛隊引継ぎ式を終えて、もう卒業に近づいているんだなど実感しました。小太鼓はリズムや休む長さ等がとても難しかったけど、最後までやり切れてよかったです。たくさん練習するとよいことなど、学んだことを中学校でも生かしていきたいです。(6年)